



- 2 エッセイ／“おかね”を語る
理想的な「おかね」の貯め方 大阪大学大学院経済学研究科教授 大竹文雄

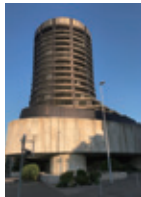


- 4 インタビュー／扉を開く
野沢雅子 声優・女優
 日常の観察が生きる「声の演技」



- 10 地域の底力——新潟県十日町市
過疎化する地域にアートの力が活性化をもたらす
 新潟県十日町市

- 18 対談／守・破・創
川井郁子 バイオリニスト・作曲家
鈴木人司 日本銀行政策委員会 審議委員
 異なるものとの出会いが生む自分だけの新しい世界の音色



- 22 FOCUS → BOJ 63 日本銀行金融機構局 国際課の仕事
世界の金融システム安定への貢献

- 日本銀行のレポートから
 26 「経済・物価情勢の展望」(展望レポート) —2020年7月—
 28 「地域経済報告」(さくらレポート) —2020年7月—

- 29 トピックス
令和2年7月豪雨に伴う災害に対する日本銀行の対応 ほか

※本誌は9月3日(木)までの情報をもとに掲載しています。

表紙のことば

日本銀行前橋支店は、関東で初めての支店として、昭和十九年(一九四四)十二月に開設されました。空襲が激しさを増し、本店から北関東への現金輸送が困難となっていく中、時の洪澤敬三総裁が、本店からの現金供給拠点の確保や、利根川の橋梁が爆撃された際の北関東の金融面での孤立への懸念から、当地域の金融の拠点であった前橋に急ぎよ支店開設を決めました。

初代店舗(現在の前橋市千代田町)は、支店開設から八カ月足らずの昭和二十年(一九四五)八月、大空襲により外側部分と金庫室を残して焼失し、職員から殉職者も出る大きな被害を受けましたが、空襲の二日後には営業を再開しました。

二代目となる表紙の現店舗は、昭和四十年(一九六五)に、前橋市大手町に新築移転したものです。当地は行政の中心地でありながら、近くを利根川が流れ、背後に赤城山がひかえるなど自然豊かな中に立地しています。前橋支店は、今後も北関東経済の発展に貢献してまいります。



表紙・画 北村公司